

# 心ふれあい SA 吹田通信 第 200 号

発行 SA 吹田 ☎ 06-6170-7281 〒564-0072 吹田市出口町 19 番 2 号 ボランティアセンター内  
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.html> ブログ:心ふれあいSA吹田

## 2020年度 SA 吹田の活動について 解散の危機を乗り越えて再出発の構想と展望

小川 忠夫

### ◇経緯

心ふれあい SA 吹田は 30 年の歴史と活動実績を持ちながら、昨年 11 月の役員会で会の解散を決議しました。現会長の後継会長が選任できず会長不在が避けられない事態となって解散やむなしの決議がされました。解散については内外の失望や叱責の声も多く、解散を回避するために 11 代会長で 2010 年に退任した私小川忠夫が 10 年ぶりに会長に復帰して SA 吹田を継続することになりました。

### ◇2020 年度の活動の基本

SA 吹田はボランティアをする人の集まりであるという原点に立ち返り、おもちゃ部会・歌体操部会・福祉部会・国際交流部会の実戦部隊が活動の主体となり、会長以下運営部隊は部会を中心にした活動部隊を下から支える形になります。入会手続き、会費納入、活動の広報も活動の一部として部会単位で行うこととなります。どこの部会にも属さない方々が活動グループを作り活動する事や個人で活動する事も大いに結構です。その場合はどこかの部会に参加するか総務部の所属となります。

### ◇活動の重点項目

各部会やグループ、個人の活動を広く会員の皆さんに届けるために広報部を充実させ活発な広報活動を展開します。ホームページやブログを復旧し会員や広く外部にも活

動状況を届けたいと思っています。今後各部会が一層独立性を高め独自の活動を展開することが予想されます。それはそれで大変結構なことではありますが、各部会間の交流や情報のやり取りが不足するように感じています。それをどのようにして解消しお互いの理解を深めていくかが今後の課題だと思っています。

### ◇役員構成と先の心配

現在の役員は在任期間が長く役員の交代も少なく役員人事の停滞が目立っていました。活動も硬直しやすい体質になっていました。再出発を機に役員総数 20 人のうち、8 名を新役員とした役員構成になる見込みです。若く新しい役員が研鑽を重ね育った後の SA 吹田の姿は楽しみです。一方課題もあります。部会の独自性が高まり、自分が所属している部会のみしか目に入らず他の部会には関心も興味を失っていくという弊害が心配されます。その結果全体の活動を束ねる会長候補の育成がままならないのではないかと心配しています。ここの打開を目指します。

### ◇個人会員の事

10 年 20 年と SA 吹田の会員として、在籍され SA 吹田を応援していただいている個人会員の方が数多くいらっしゃいます。この方々に何かお礼のできるような活動ができないものかと思案しています。

## 健康セミナーの開催

今井 正三郎

2019年度SA吹田は“ボランティア活動で、伸ばそう健康寿命を！”をキャッチフレーズのもと、健康増進を図るためにSA吹田通信や健康セミナーを実施しています。

第1回セミナー：12/25 吹田市立市民公益活動センター（ラコルタ）にて、千里津雲台訪問看護ステーション所長石山満夫先生、松本清明先生を講師に迎え、テーマ：“長寿社会に向けての体と心の健康”を講演と実技を行って頂いた。松本先生は大阪大学院人間研究科臨床死生学、老年行動学研究分野の研究成果に基づいてSPPB（バランス・通常歩行速度(8feet)・立ち上がり動作測定）の虚弱高齢者の身体機能測定にて虚弱性を評価することや、石山先生が転倒・圧迫骨折の人が32日安静にしているところの運動にて通常の生活に戻れた例を、身振りたっぷりに講演して頂いた。体の立ち上がりの運動を指導して頂き、“立ち上がろう、友人・家族と気付い

てくれる関係を作っておこう、情けは人のためならず”と講演を纏められました。非常に参考になる有意義なセミナーでした。

第2回セミナー：1/22 ラコルタにて、石山満夫先生、佐上正宣先生（吹田市介護老人保健施設、作業療法士）を講師に迎え、テーマ：“回想法で人やまちを元気にしよう”を講演及び参加者が2班に分かれてこどものとき（昔）の遊びをテーマに自己紹介を含めて話し合った。人とのつながりを大切に互助の精神で、つながることで人は安心して暮らせ、心の健康が保てます、と講演を結ばれた。SA吹田の福祉活動に尽力して頂いた元会長の金馬さんも参加して頂き、石山先生をはじめ、SA吹田会員とも懐かしく昔を思い出されていた。健康に影響する要因の影響力の強さは「つながり」が最も強い。会員同士のコミュニケーションの機会として回想法（思い出語り）を取り入れるとスムーズに進むと。



第1回セミナー



第2回セミナー

## 北山田小学校「凧あげと昔遊び」

小北 月子

1月16日(木) 9:30~12:00 1年生3クラス 95名を対象に 北山田小学校で「凧あげと昔遊び」が実施されました。最初に各クラスの教室で凧づくりをしました。ポリエチレンのゴミ袋を凧の形にカットした本体に竹ひごを2本セロテープで貼り、元糸になるタコ糸を本体に穴をあけて結び付けます。ここが一番難しく1年生はほとんど結べません。スタッフとPTAの方々、先

生が手伝います。凧の足をセロテープで貼りつけ、元糸にタコ糸を結び付け出来上がりです。凧に絵を描いたクラス、絵は後で描いてもらうクラスいろいろです。10:30早速、完成した凧を持って運動場へ。風もなく穏やかな天候でしたので、風向きを考えることなく、子どもたちは凧を手で運動場を思い切り駆け回り、凧は良く揚がっていました。途中で竹串が外れた。足が取れ

た。糸が絡んだ。穴が開いた。などなど修理係は大変です。11 時、凧あげの時間は終わり、教室へ。昔遊びが始まります。コマ回し、メンコは中庭で、お手玉、あやとり、花びらごま、紙トンボは教室で子どもたちは 16 名ずつ参加しました。スタッフは、子どもの頃の遊びを思い出しながら、子ども

たちと一緒に楽しみました。お手玉では懐かしいわらべ歌も聞こえてきました。最後に今日は楽しかったという子どもたちの挨拶があり、スタッフも楽しい時間を過ごすことができました。最後に会議室に集合、反省会を行いました。

スタッフ 17 名。



コマ回し



凧あげ



メンコ

## “古江台小学校との交流授業に参加して”

バトウルジーオユンダリ (モンゴル国)

私は両親が日本に留学していたので、小学校 3 年生まで仙台の小学校に通っていました。その時以来の小学校でした。私の日本での思い出すべては小学校の思い出ですから、とても懐かしくて涙が出そうになりました。初めに子どもたちと一緒に給食を食べましたが、その給食も思ったよりおいしかったです。その後 15 分のスピーチをし、子どもたちにモンゴルの遊びを教えてくださいました。子どもたちはみんなやる気満々で、なんでも一生懸命な様子でした。私の質問にたくさん子どもたちが積極的に手をあげて答えるようになってくれました。話を聞いていたかな？と思って話の内容を

質問したら、みんな間違えずに答えてくれたのでそれにも驚きました。元気いっぱい、やる気いっぱいの古江台小学校の 5 年生のみんなと過ごした時間は私のいい思い出になりました。また機会があれば日本の小学校を訪ねてみたいと思いました。



## 福祉教育授業(アイマスク体験)第 6 弾

吹田第二中学校 「眼の不自由な人の立場を理解する」

福祉部会 沖村史生

児童 1 年生 4 クラス 126 名を対象に、今年最初の授業を 1 月 21 日 (火) 5・6 時間目に行なった。今回は SA 吹田福祉部会の、アイマスク体験授業 (以下体験と称す) を担当した。体験コースは、玄関内側からスタート⇒左側スロープを下り⇒玄関前中央階段を上がり⇒花壇を廻り⇒再度中央階段を下り⇒右側スロープを上がり⇒スタート地点

に戻る約 100m のコース設定で行なった。児童を、5 時間・6 時間目と半々に分けてペアで次々にスタートさせた。速く歩き追い越そうとするペア・遅く歩くペア・立ち止まるペアとまちまちで途中渋滞が発生交通整理に追われる一コマもあったが事故もなく無事終る事ができた。

児童たちとの意見交換「階段の昇り降り

が怖かったです」「マスクをはずしたとき眩しかった」また「楽しかった・面白かったです」との声が飛び出した一幕で終了。今

回、校庭の寒い中スタッフ 6 名で頑張りました有難うございました。



## 2020 年度(令和2年度)

### 心ふれあい SA 吹田総会のご案内

日時：2020 年 4 月 2 日 (木) 10:00～12:00 (受付開始 9:30～)

場所：吹田市千里市民センター2 階大ホール

内容：総会と各部会活動報告。

#### 2 月行事予定表

SA吹田全般	時間	内容	担当	場所
2 月 14 日 (金)	10:00～12:00	役員会	今井正三郎	総合福祉会館
2 月 14 日 (金)	9:45～11:30	パークゴルフ	林田弘子	万博パークゴルフ場
2 月 28 日 (金)	10:00～12:00	印刷／ブロック会議	笹原/沖村	亥子谷コミセン
おもちゃ部会	時間	内容	担当	場所
2 月 28 日 (水)	10:00～12:00	定例会議	丹羽史朗	総合福祉会館
歌体操部会	時間	内容	担当	場所
2 月 17 日 (月)	10:00～12:00	定例会議	加藤昌子	内本町コミセン
国際交流	時間	内容	担当	場所
2 月 17 日 (木)	10:00～12:00	定例会議	今井正三郎	千里NPT
福祉部会	時間	内容	担当	場所
2 月 13 日 (木)	13:00～15:10	高齢者疑似体験授業	沖村史生	古江台中学校
2 月 14 日 (金)	12:30～13:30	定例会議	沖村史生	総合福祉会館
2 月 25 日 (火)	13:00～15:10	車いす体験授業	沖村史生	吹田南小学校
2 月 26 日 (水)	10:00～12:00	福祉講座	今井正三郎	ラコルタ

#### 編集後記

令和元旦は寒さを感じない暖かで快晴の内に明けました。SA 吹田も暮れでは解散の話が出ましたが新年になり会長も決まり、将来に向かって新構想で会を進めていくことになり幸先のよい年となりそうです。また SA 通信も 200 号発行となりこれからも長い歴史を続けることができそうです。Y・F